

— 第60号 —

2019.4.24

ちく せい

筑西市



議会だより

目 次

議決一覧表	2～4 ページ
予算決算特別委員会	4～5 ページ
議案質疑	6～7 ページ
視察報告	6～7 ページ
人事紹介	7 ページ
一般質問	8～15 ページ
議会傍聴者アンケート結果	15 ページ
議会日誌・編集後記	16 ページ

写真：正法山観音院

編集 筑西市議会広報委員会 / 発行 筑西市議会

※賛否が分かれた案件は、4ページに掲載しています。

平成31年第1回定例会 全会一致で可決した案件		(平成31年2月27日開会)	
件名	内容	結果	
報第1号	処分事件報告について(平成30年度筑西市一般会計補正予算(第7号))	小学校の熱中症対策として、よしず及びクールスカーフを購入するため、歳入歳出それぞれ614万1千円を追加するもの	承認
報第2号	処分事件報告について(平成30年度筑西市一般会計補正予算(第8号))	鬼怒川緊急対策プロジェクトに関連し、冠水対策が必要なため、歳入歳出それぞれ400万円を追加するもの	承認
議第1号	市道路線の廃止について	用途廃止による明野地区2路線及び協和地区1路線の合計3路線を廃止するもの	原案可決
議第2号	市道路線の認定について	下館地区における開発行為による新規認定1路線及び道路新設に係る1路線並びに明野地区における再認定1路線の合計3路線を認定するもの	原案可決
議第3号	道の駅グランテラス筑西における指定管理者の指定について	道の駅グランテラス筑西条例の規定に基づき、指定管理者を指定するもの	原案可決
議第4号	平成30年度筑西市一般会計補正予算(第9号)	筑西広域市町村圏事務組合の「筑西ふるさと市町村圏基金」廃止に伴う配分金、保育所等へ助成を行う子ども・子育て支援給付事業等により、歳入歳出それぞれ4,248万6千円を追加するもの	原案可決
議第5号	平成30年度筑西市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	繰越金の精算及び事業確定に伴い、歳入歳出それぞれ3,161万3千円を追加するもの	原案可決
議第6号	平成30年度筑西市農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)	繰越金の精算及び事業確定に伴い、歳入歳出それぞれ5,352万円を減額するもの	原案可決
議第7号	平成30年度筑西市下館結城都市計画事業八丁台土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	事業確定及び財源調整等に伴い、歳入歳出それぞれ233万8千円を追加するもの	原案可決
議第8号	平成30年度筑西市介護保険特別会計補正予算(第4号)	平成30年度に創設された保険者機能強化推進交付金を一般介護予防事業へ充当するため、歳入歳出それぞれ1,032万円を追加するもの	原案可決
議第9号	筑西市行政組織条例の一部改正について	人口対策部及びこども部を新たに加え、中核病院整備部を削るため、条例を改正するもの	原案可決
議第10号	筑西市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	正規の勤務時間以外の時間における勤務に関する規定を加えるため、条例を改正するもの	原案可決
議第11号	筑西市特別職の職にある者で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	地域医療推進センターに係る職を加え、地籍調査推進員の報酬を改正し、複式学級指導支援員の職及び新治廃寺跡保存活用計画策定委員会に係る職を加えるため、条例を改正するもの	原案可決
議第13号	筑西市印鑑条例の一部改正について	印鑑登録証の亡失及び再交付に係る規定を改正し、新たに印鑑登録証の改製に係る規定を加えるほか所要の改正を行うため、条例を改正するもの	原案可決
議第14号	筑西市医療福祉費支給に関する条例の一部改正について	重度心身障害者等の定義に精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の規定による者を加えるため、条例を改正するもの	原案可決
議第15号	筑西市医師修学資金貸与条例の一部改正について	医師修学資金に係る返還、猶予及び当然免除に係る規定のほか所要の改正を行うため、条例を改正するもの	原案可決
議第16号	道の駅グランテラス筑西条例の制定について	道の駅グランテラス筑西の設置及び管理並びに指定管理者制度について定めるため、条例を制定するもの	原案可決
議第17号	筑西市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について	布設工事監督者及び水道技術管理者の資格の要件を改正するため、条例を改正するもの	原案可決

平成31年第1回定例会 全会一致で可決した案件 (平成31年2月27日開会)			
	件名	内容	結果
議案第18号	県西総合病院組合職員に係る給与の特例に関する条例の制定について	平成30年度人事院勧告に関し、平成30年9月30日限りで解散した県西総合病院組合の職員であった者と桜川市及び筑西市の職員との不均衡を解消するため、条例を制定するもの	原案可決
議案第20号	平成31年度筑西市国民健康保険特別会計予算	平成31年度当初予算として119億9,695万2千円を定めるもの	原案可決
議案第21号	平成31年度筑西市後期高齢者医療特別会計予算	平成31年度当初予算として22億488万8千円を定めるもの	原案可決
議案第22号	平成31年度筑西市公共下水道事業特別会計予算	平成31年度当初予算として22億3,440万4千円を定めるもの	原案可決
議案第23号	平成31年度筑西市農業集落排水事業特別会計予算	平成31年度当初予算として9億9,385万7千円を定めるもの	原案可決
議案第24号	平成31年度筑西市下館結城都市計画事業八丁台土地区画整理事業特別会計予算	平成31年度当初予算として3億5,737万2千円を定めるもの	原案可決
議案第25号	平成31年度筑西市介護保険特別会計予算	平成31年度当初予算として85億6,086万9千円を定めるもの	原案可決
議案第26号	平成31年度筑西市介護サービス事業特別会計予算	平成31年度当初予算として220万3千円を定めるもの	原案可決
議案第27号	平成31年度筑西市病院事業債管理特別会計予算	平成31年度当初予算として4億8,052万6千円を定めるもの	原案可決
議案第28号	平成31年度筑西市水道事業会計予算	平成31年度当初予算として37億2,314万8千円を定めるもの	原案可決
議案第29号	筑西広域市町村圏事務組合規約の変更について	筑西広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の一部及び筑西ふるさと市町村圏基金に関する規定を削るため、規約を変更するもの	原案可決
議案第30号	筑西市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	災害弔慰金の支給等に関する法律等の改正により、災害援護資金の貸付けについて利率及び保証人に関する規定を改正するほか所要の改正を行うため、条例を改正するもの	原案可決
議案第31号	筑西市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	放課後児童支援員に係る資格の要件を改正するため、条例を改正するもの	原案可決
議案第32号	平成30年度筑西市一般会計補正予算(第10号)	「子育て世帯・非課税者向けプレミアム商品券」の発行に係る準備経費、国体会場である下館総合体育館の空調設備等の改修工事等により、歳入歳出それぞれ1,962万1千円を追加するもの	原案可決
議案第33号	副市長の選任につき同意を求めることについて	副市長の選任について、議会の同意を求めるもの	同意
議案第34号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	教育委員会委員の辞職に伴う委員の任命について議会の同意を求めるもの	同意
認定第1号	平成30年度筑西市病院事業会計決算認定について	平成30年度病院事業会計の決算を認定するもの	原案認定
認定第2号	平成30年度県西総合病院組合事業会計決算認定について	平成30年度県西総合病院組合事業会計の決算を認定するもの	原案認定

【議員提出議案】

議員提出議案第1号	筑西市議会委員会条例の一部を改正する条例について	筑西市行政組織条例の一部改正に伴い、委員会条例の関連する条文を改正するもの	原案可決
-----------	--------------------------	---------------------------------------	------

平成31年第1回定例会 賛否が分かれた案件																										
議員名	小倉ひと美	三澤隆一	藤澤和成	森正雄	保坂直樹	田中隆徳	稲川新二	小島信一	大嶋茂	石島勝男	増淵慎治	仁平正巳	真次洋行	尾木恵子	外山壽彦	金澤良司	箱守茂樹	藤川寧子	堀江健一	秋山恵一	赤城正徳	榎戸甲子夫	三浦譲	鈴木聡	議決結果	
議案第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第19号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願第1号	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
議員提出議案第2号	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※ ○=賛成、×=反対。金澤議長は採決には加わりません。

議案第12号：筑西市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部改正について

指定管理者の指定期間を10年に延長するほか、指定管理業務の検証及び評価の実施に関する規定を加えるなどの必要の改正を行うため、条例を改正するもの

議案第19号：平成31年度筑西市一般会計予算

平成31年度当初予算として405億円を定めるもの

請願第1号：後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願

75歳以上の医療費の窓口負担の2割への引き上げをしないことを求めるもの

請願第2号：核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書採決についての請願

日本政府が速やかに核兵器禁止条約に調印することを求めるもの

議員提出議案第2号：後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する意見書(案)の提出について

75歳以上の医療費の窓口負担の2割への引き上げをしないよう意見書を国に提出するもの

議員提出議案第3号：日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書(案)の提出について

核兵器禁止条約に参加、調印、批准することを強く求める意見書を国に提出するもの

平成31年度当初予算総額

710億5,421万9千円

	本年度当初予算額	前年度当初予算額	
一般会計	405億円	431億1,000万円	
特別会計	国民健康保険	119億9,695万2千円	126億5,159万1千円
	後期高齢者医療	22億488万8千円	21億1,758万1千円
	公共下水道事業	22億3,440万4千円	22億8,773万3千円
	農業集落排水事業	9億9,385万7千円	13億2,877万9千円
	八丁台土地区画整理事業	3億5,737万2千円	6億1,027万1千円
	介護保険	85億6,086万9千円	88億5,453万円
	介護サービス事業	220万3千円	3,209万8千円
	病院事業債管理	4億8,052万6千円	1,249万9千円
企業会計	水道事業	37億2,314万8千円	35億3,220万3千円
	病院事業	(廃止)	42億7,910万9千円
予算総額	710億5,421万9千円	788億1,639万4千円	



特別委員会 予算決算

予算決算特別委員会が、3月15日、18日の2日間開かれ、平成31年度の一般会計、特別会計及び企業会計予算と、平成30年度をもって打切決算された二つの病院事業会計について審査し、いずれも可決または認定すべきものと決しました。また、20日の本会議においても原案のとおり可決されました。

委員会での主な審査の内容は次のとおりです。

▼企画部

- ・筑西市自治体ポイントの活用推進
- ・コミュニティサイクルの貸出拠点と利用方法
- ・移住定住促進事業の内容と予算規模



サイクルステーション
筑西市役所

▼市長公室

- ・魅力発信プロモーションビデオの作成と周知

▼総務部

- ・公共施設包括管理委託と職員の施設管理スキル
- ・関城支所の施設補修と継続使用

▼税務部

- ・督促手数料とコンビニ納税の件数



▼市民環境部

- ・防犯灯LED化の進捗状況と電気料補助

▼保健福祉部

- ・母子保健コーディネーターの役割
- ・国民健康保険加入者数の減少と国保税の今後



▼経済部

- ・るるぶ特別編集筑西の製作とPR計画



るるぶ筑西市

▼土木部

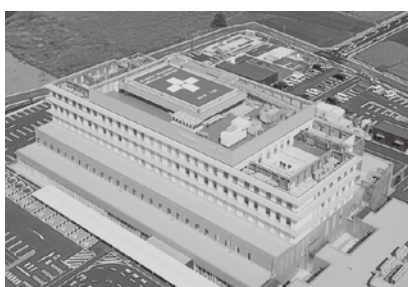
- ・生活道路の計画的補修の検討

▼上下水道部

- ・緊急時の応急給水連絡管整備の目的と効果

▼中核病院整備部

- ・西部医療機構運営支援のための補助金



西部メディカルセンター

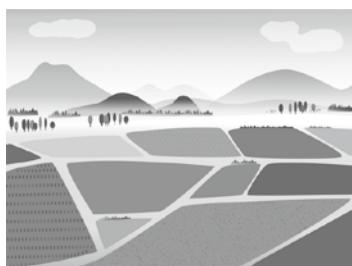
▼教育委員会

- ・明野地区義務教育学校の規模
- ・茨城国体ボランティア・売店・観客輸送計画



▼農業委員会

- ・農地集積意向調査の内容と未相続農地の扱い



【予算決算特別委員会委員】

◎石島 勝男 ○稲川 新二

小倉ひと美 三澤 隆一

藤澤 和成 森 正雄

田中 隆徳 小島 信一

真次 洋行 堀江 健一

秋山 恵一 三浦 謙

(◎委員長 ○副委員長)

議案質疑

開会日に提出された議案に対する質疑は、3月8日に行われ、3人の議員が質疑をしました。その主なものは次のとおりです。

議案第3号

道の駅の改修、拡充の費用分担は

【三浦議議員】

道の駅グランテラス筑西の指定管理の仮協定書には、市は指定管理者に指定管理委託料は支払わず、指定管理者は市に納付金を支払わない。また、指定管理者は剰余金が発生したときは施設の修繕、その他必要な場合に備え、適正に管理することになっている。今後は、道の駅の施設改修や拡充も想定されるが、その経費の取り決めはどうなっているのか。

【土木部長】

改修費用は、指定管理業務に関する仕様書に定めがあり、



30万円未満は指定管理者が負担し、30万円以上の場合、市と指定管理者で協議することになっている。また、拡充等の費用は、その内容や規模によりその都度、市と指定管理者で協議することとしている。

【三浦議議員】
委託料を支払わず、納付金も支払わない関係は、指定管理者が自己責任で運営することが前提である。黒字であれば問題はないが、市民は道の駅が赤字になることを心配している。赤字の場合の想定は。

【土木部長】
道の駅のオープン後は適正な管理と監視を行い、赤字とならない運営を目指したい。

議案第9号

問 今後の人口減少対策について

【鈴木聡議員】

市長は人口10万人を死守するとして、人口減少対策に力を入れていくが、生まれてくる子供より亡くなる人が多く、人口は減ってきている。幼児教育無償化を決定した国の動向等も含め、本市の今後の人口減少対策の方針は決まっているのか。

【企画部長】

本市の総合戦略が終了する平成31年度を第1次総合戦略検証の年と考えている。国・県では平成31年度に第2次総合戦略を策定する方向で、本市でも国・県の戦略との整合を図りながら、新たな第2次総合戦略の策定に取り組んでいきたい。

【鈴木聡議員】

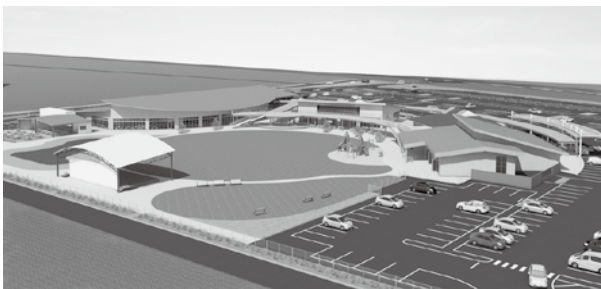
市長が掲げた人口10万人を死守できなければ大きな問題であり、幹部職員も真剣さを

視察報告

【道の駅グランテラス筑西】 工事現場視察会

本年9月に開催される茨城国体前の開業を目指し、建設が進む『道の駅グランテラス筑西』の工事現場視察会が2月5日に行われました。

当日は、工事の進捗状況等の説明を受けた後、現場を視察しました。



道の駅完成イメージ図



もって取り組むべきと考えるが。

【企画部長】

これまでの取り組みが成果としてあらわれていない要因等をよく分析し、しっかりと取り組んでいきたい。

【鈴木聡議員】

移住・定住には力を注いでいるが、出生率向上への策は。

【市長】

出産祝金や不妊治療費補助など、財政面も考え、各種方策を模索している。

議案第3号

問 市に納付金を支払わない理由は

【小島信一議員】

営利施設が入る道の駅を管理する株式会社ちくせい夢開発に納付金を義務付けしないのは、利益を上げようとする動機、モチベーションを下げてしまわないか。

【土木部長】

道の駅は、会議室や屋外広場など非収益施設も多く、農産物などの直売施設も多くの収益を生む仕組みとはなっていない。また、施設全体の管理を独立採算による運営を前提とし、市は指定管理料を一切支払わず、管理者も市に施設使用料を支払わないこととしている。

【小島信一議員】

誘客のための過剰なサービスやPR、不合理な人件費のかけ方や役員報酬に経費をかけ過ぎてしまう心配はないか。

【土木部長】

道の駅の管理運営会社には、無理・無駄を省いた効率的で健全な運営と、将来の発展を見据えた管理運営を行っていただけるよう引き続き密な連携を図っていく。

【小島信一議員】

ちくせい夢開発の財務諸表等の経営資料を議会に提示することを協定書に明記すべきでは。

【土木部長】

市が出資する第三セクターの運営状況に関する調査及び報告は、地方自治法で出資割合に応じて定められており、市の出資割合が73.3%であるため、議会に対し、毎事業年度、当該法人の事業計画及び決算に関する書類を提出することとなっている。



人事紹介

副市長の選任に同意

筑西市副市長として、地方自治法の規定により次の方の選任に同意しました。



まきひろ 雅裕 菊池 (61歳)
筑西市布川590番地9

教育委員会委員の任命に同意

教育委員会委員1名が辞職されたため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により次の方の任命に同意しました。

くさき 草間 武 (新任)

筑西市東石田994番地



現場説明の様子

一般質問

市政全般に関する一般質問は3月1日、4日、5日、6日の計4日間にわたって行われ、14人の議員が質問をしました。

その主なものは次のとおりです。

『一般質問』

一般質問は、提案された議案に対して説明や所見を求め「議案質疑」とは違い、市長等の執行機関が行う行政全般に対し、事務の執行状況や将来における政策方針などについて疑問をただしたり、報告や説明を求めたりするものです。

また、一般質問は定例会でのみ認められるもので、臨時会では行われません。



空き家対策総合支援事業補助金の活用の考えは

地域活性化に有効活用できる空き家があれば検討したい



藤澤議員

【議員】
空家等対策計画の趣旨、策定の背景は。

【市民環境部長】

空家等対策の推進に関する特別措置法が平成26年に制定され、国・県・市町村・所有者等にそれぞれの責務を定め、空き家等対策を総合的に推進していくこととなり、本市では平成28年度に策定した。

【議員】

空き家対策協議会の開催状況は。

【市民環境部長】

平成28年2月に第1回会議を開催し、以降毎年4回開催している。

【議員】

市の空家等対策計画の策定、協議会の設置は、空家等対策特別措置法によるものか。

【市民環境部長】

本市の計画策定、及び協議会設置は法の制定を踏まえたもの。

【議員】

空き家対策総合支援事業という補助金制度があるが、本市の空き家

対策は対象になるのか。
【市民環境部長】
空家対策計画を策定し、空家対策協議会も設置しているので補助対象となる。

【議員】
空き家対策総合支援事業補助金の活用を検討する考えはあるか。

【市民環境部長】

現在は補助金活用の検討はしていないが、地域活性化に有効活用できる空き家があれば検討したい。



他の質問

- ▼次年度構想
- ▼マイキープラット
- ▼フォーム
- ▼マイナンバーカードの普及
- ▼子供たちの安心安全

人口減少の時期こそ 大学等の立地誘導が必要では

立地誘導は難しいが
市内で大学生が活動できる機会をつくっていく



大嶋議員

【議員】

大学等高等教育機関の立地誘導については、第1次筑西市総合計画の基本施策『高等教育機関の立地誘導と連携』の中で、立地誘導を進め、各種専門的な学習の機会を創出することがうたわれているが、第2次総合計画ではこの項目が削除されている。若者が就学のために首都圏に転出し、戻ってこない現状を考えると、大学等高等教育機関があれば若者の流出を防げるし、市外からの転入による若者人口の増加や、市の活性化が期待できる。人口減少の時期だからこそ、他市との差別化を図る一つのアイデアとして、他市になくて若者に魅力ある特色を持った高等教育機関や国家資格取得を目的とした大学、大学院等の設置は、まちづくりが必要と思う。市長はどのように考えるか。

【市長】

大学等高等教育は、優れた人材育成や地域の文化、産業の振興に大きな役割を果たすとともに、若年人口の交流や定住による地域の活性化も期待される。しかし、少子化の進展に伴う学生数の減少から、大学等の立地誘導は、近隣自治体を見ても非常に難しい現状である。今後は、市内で大学生が活動できる機会をつくるなどの方向から進めていきたい。



他の質問

- ▼長期入院の児童・生徒の学習支援
 - ▼児童虐待に対する学校・教育委員会・児童相談所の連携
 - ▼入管法改正に伴う外国人の増加対策
- ほか

児童虐待への取り組みは

早期発見、早期対応が重要である
関係機関と連携を密にし取り組んでいく



小倉議員

【議員】

児童虐待に対する、市の見解は。

【保健福祉部長】

虐待への対応は、早期発見、早期対応が重要である。児童相談所や警察などの関係機関と連携を密にするとともに、広報紙等によって市民へ周知、喚起することが重要と考える。

【議員】

千葉県野田市の事件を受けて本市で特別に行ったことはあるのか。

【教育長】

小中学校に対しては、学校生活アンケートや教育相談で得た情報について、秘密保持を徹底すること、また、児童生徒の変容を見逃さないよう児童生徒に寄り添い、注意深く観察したり、コミュニケーションをとったりすることに指導助言を行った。虐待の疑いが見られた場合、担任等が一人で抱え込まずに他の教師や管理職に報告し、複数の目で確

認すると同時に、直ちに児童相談所に通告し、指導助言を受けるということで共通理解を図っている。

【保健福祉部長】

文科科学省、厚生労働省から、学校、保育施設において2月1日以降登園していない子の確認通知があり、注意喚起をしながら事案の確認を行った。また、自宅保育をしている方には子育て相談や赤ちゃん訪問、乳幼児健診の時や、健診未受診者への訪問等もしっかり確認するよう、注意徹底をした。



他の質問

- ▼放課後児童クラブ
- ▼スピカビル
- ▼LGBT
- ▼ふるさと納税

西部メディカルセンターの 看護師確保の手だては



三浦議員

人材確保プロジェクトを始動した

【議員】 医師・看護師確保の達成状況はどうか。

【中核病院整備部長】 常勤医は1月に整形外科医1名、2月に小児科医1名が赴任し、27名となり、4月にも増員が予定されている。常勤看護師は、現在142名。平成31年度の入院患者予測数175名に対し、産休・育休で不足する10名分を含めて165名必要となり、現在、23名の不足となっている。

【議員】 看護師が足りない入院患者の受け入れが十分果たせない。確保の手だてについては、県や看護学校、大学との連携が必要ではないか。

【中核病院整備部長】 通常の募集のほか、この1月に関係各部の横断的な職員による人材確保プロジェクトを始動させた。看護学生実習の受け入れのほか、今まで訪問できていな

- ▼ 他 の 質 問
- ▼ 国保税の軽減化策
- ▼ あけの元気館の効果
- ▼ 就農者育成支援システムの構築
- ▼ 地産地消・食育推進条例の制定



かった看護師養成学校への訪問など、草の根的な広報活動を実施する。また、今年度より県就学資金の対象になった。そのほか、県からの職員派遣も要望している。

【議員】 救急受け入れを断わられた、という話があるが実情はどうか。

【中核病院整備部長】 毎朝関係者で会議をして、入院可能なベッド数まで受け入れているが、断わる場合もある。救急隊と担当医が最善の選択を取るようになっている。



三澤議員

教師業務アシスタントの導入を

導入について検討していきたい

【議員】 国は、『ソサエティ5.0』という、ビッグデータ、AI、IOT、ロボット等を駆使した人と物をつなげる構想を発表した。これらを牽引していくのが次代を担う子供たちであり、その子供たちの教育を担うのが、教職員である。現在、教育現場には授業や部活動以外に、授業の準備、採点・添削、生徒や保護者からの相談対応、生徒指導、事務作業などを勤務時間外に行っている。本市の教職員の業務の現状と業務削減について伺いたい。

【教育長】 業務の中心は授業であり、放課後は、指導案の作成、教材研究、教材・教具の作成、打ち合わせや生徒指導、保護者との面談、家庭訪問など勤務時間外での業務が多くなっている。その削減対策として校務支援システムの

- ▼ 他 の 質 問
- ▼ 筑西市におけるICT・AI活用について



活用や教材のデジタル化、各種研究会や学校行事の見直しなど、学校と教育委員会が連携することで教職員の業務削減を推進していきたい。

【議員】 教職員の負担軽減は、業務の見直しとは別に、市独自の教師業務アシスタントの導入をどのように考えているのか。

【教育長】 国の動向、あるいは他の市町村の様子等、情報を精査しながら、導入について検討していきたい。

学校給食費無償化に向けての今後の予定は



鈴木議員

財務状況は厳しいが、財源確保について
関係部署と協議していききたい

【議員】

学校給食費は平成30年度から補助額を月1,300円に増額し、無償化に向けてスタートした。しかし、31年度に更なる増額は無い。かたや新たな公共施設包括管理業務委託では5年間で9億円以上の契約をし、施設管理にそれほどの予算を使うことには疑問も感じる。給食費無償化に向けての今後の予定は。

【教育部長】

平成30年度に月額1,000円を加算し、1,300円を補助し、保護者の負担軽減を図っている。無償化の実現には新たな財源確保が必要だが、非常に厳しい財政状況にあり、事務事業の優先順位の精査、見直しなどを含め、関係部署と協議していききたい。

【市長】

市全体の補助額は平成30年度以前では約2,600万円、30年度は約8,400万円となつてきている。無償化については「近い将来」という言葉を使っているが、10年も先とは考えていない。財政面で確保できれば、すぐにも実施したいが、今のところ難しい。無償化に向けて頑張りたい。



他の質問

- ▼ 西部メデイカルセンター
- ▼ 特定空き家問題
- ▼ 郷土歴史資料の保管
- ▼ ハザードマップと対策
- ▼ 台東区との交流

市民からの要望等を議会から 西部メデイカルセンターに届ける方法は

設立団体として、市の地域医療を所管する部署へ
お願いしたい



小島議員

【議員】

西部メデイカルセンターの財務資料、評価委員会での評価書は議会に提供されるのか。

【中核病院整備部長】

地方独立行政法人法に設立団体として市及び議会の関与が明示されており、これに基づき法人は財務資料を公告、閲覧に供する義務があり、また評価委員会の会議資料や会議録は、従来から市のホームページに公表している。

【議員】

これに対し議会での質疑はできるのか。

【中核病院整備部長】

報告案件に意見をいただくことは可能である。

【議員】

病院運営や経営の問題は、理事長に質問することが適当と思うが、理事長や病院長の議会答弁はできるのか。

【中核病院整備部長】

地方自治法の規定では、議会への出席義務は生じない。

【議員】

駐車場や直行バスなどの市民要望を議会から西部メデイカルセンターに届ける方法は。

【中核病院整備部長】

市は中期目標での指示や業務実績評価に基づく改善命令など、必要な措置をとることができる。また、市に対する要望はこれまでどおり地域医療を所管する部署へお願いしたい。なお、法人では随時改善に取り組んでおり、病院運営に関するご意見、ご要望は、来院時に意見箱へ投書いただくか、西部メデイカルセンター総務課にお申しつけを。



西部メデイカルセンター

他の質問

- ▼ 公共施設包括管理業務委託
- ▼ 償却資産の申告

危険な空き家があるのに 市の対応が見えない



尾木議員

指導・勧告のほか、注意看板設置も検討する

【議員】 地域を歩くと空き家が何件も目につく。人口が減っている状況では、ますます空き家が増え続けると思う。市が把握している空き家の状況は。

【市民環境部長】 平成31年2月1日現在で、1,806件である。

【議員】 特定空家の件数は。

【市民環境部長】 6件あったが、うち4件は家屋解体等により改善され、現在2件である。

【議員】 特定空家の件数が非常に少なく感じる。もっと多いのではないか。

【市民環境部長】 特定空家の判断基準があり、現地確認を行い周辺環境に及ぼす影響を踏まえて判断する。周辺に悪影響を及ぼす可能性が低い場合は、認定していない。その場合でも、放っておくわけではなく、所有者に適正管理をお願いし

他の質問

- ▼西部メディアカルセンター救急患者受け入れ
- ▼おとな救急電話相談
- ▼大人の風疹対策
- ▼ヘルプマーク
- ▼運転免許自主返納事業
- ▼皇位継承に伴う保育園・幼稚園休日開園対応



ている。

【議員】 危険な空き家があるのに、市の対応が見えない。注意を促す看板等もない。早急に設置してはどうか。

【市民環境部長】 危険な空き家に対しては、指導・勧告を行っている。反応がない場合は、更なる措置を進めていく。危険を知らせる看板等については、関係機関と調整を図り、設置に努めたい。



真次議員

平成30年度末 454億円の借金は どう返済していくのか

年間45億円程度を上回らない範囲で
借り入れ期間の調整、平準化を図り返済していく

【議員】 本市の財政事情を市民に分かりやすく説明願いたい。

【企画部長】 平成30年度の現在の一般会計予算額は、前年度の繰り越しを含めて508億円である。そのうち一般家庭の給料に相当する市税や地方交付税は、約300億円。次に、一般家庭にはないが国や県からの助成金が87億円。そして、貯金の取り崩しに相当する基金繰入金は、17億円。また、住宅ローンなど借入金に相当する市債は、93億円。その他区分できない雑収入が、11億円となっている。次に歳出は、医療や福祉衛生などの生活費が、219億円。住宅の設備などの建設費用が71億円。教育に関する費用が81億円。ローン返済に相当する公債費が44億円。なお、一般家庭の貯金に相当する基金の平成30年度末残高は83億円と見込

他の質問

- ▼成人式
- ▼インフルエンザ予防接種
- ▼成人健康診査時におけるピロリ菌検査



んでいる。

【議員】 平成30年度1月末の借金は幾らか。

【企画部長】 平成30年度末で454億円を見込んでいます。

【議員】 今後、この借金をどう返済していくのか。

【企画部長】 年間45億円程度を上回らない範囲で借り入れの期間を調整して平準化を図る。454億円の中には合併特例債や臨時財政対策債など交付税措置の優遇制度があるものも含まれているので、一般財源からの負担は、それほど心配する額にはならないと考える。

市内への大型商業施設誘致の可能性は



田中議員

可能性を関係部局と協議検討したい

【議員】

人口減少対策として、大型商業施設の誘致をどのように考えているのか。

【市長】

人口10万人死守に向けた職員アンケートの中に、大型商業施設が必要という意見があった。人口減少を防ぐためにも、大型商業施設を誘致できればと思っている。

【議員】

商圏を考えると近隣市をいれて28万人近くになる。しかし、開発をするにも田畑が多く、農振農用地の除外が必要になる。民間企業であるため進出となると難しい部分もある。誘致を図るうえで、先事例では、土地区画整理事業など、大型商業施設の受け入れを前提とした事業を実施している。本市での事業実施の可能性は。

【土木部長】

現在、市の都市計画マ

スタープランにおいて、複合産業系の検討地区に位置づけている下館

駅南地区や玉戸駅周辺地区は、市街化調整区域であり、開発が規制されている。開発をするには、農振農用地の除外や国県との協議が必要になる。住民の意向を尊重し、民間活力の導入を模索しながら事業実施の可能性を関係部局と協議検討していきたい。



他の質問

▼西部メディアカルセンターの看護師不足

▼筑西診療所

▼予防医療

交通弱者へのタクシー助成を



稲川議員

平成31年4月1日以降の免許返納者に1万円分のタクシー助成券を1回限り交付する

【議員】

市内の交通網を検証したとき、地域内運行バスや広域連携バスで網羅されていない空白地域を、市はどのように捉えているのか。

【企画部長】

市内全域でデマンドタクシーのり愛くんを運行させることにより、空白地域はないと考えている。

【議員】

デマンドタクシーのり愛くん利用者の世代別状況は。

【企画部長】

大きく分けると、10代30代が7%、40代50代が8%、60歳以上が全体の85%を占める。

【議員】

やはり高齢者の利用が多い。デマンドタクシーは利用者の年齢制限はないが、市内限りという区域の制限や、土日の運行はしない、利用時間の制限等があるので不便である。そこで、交通弱者へタクシー券の助成を行うこ

とにより、自由にタクシーを利用できるようになると考えるがいかか。

【企画部長】

平成31年度から免許返納者を対象に、既存の公共交通機関の利用に慣れるまで、一時的な助成として、1回につき500円券1枚の利用で20枚、1万円分を交付し、タクシー利用料の助けにしていきたいと考えている。



他の質問

▼西部メディアカルセンター

▼外国人労働者

▼子供の虐待

▼子供の安心・安全

新年度予算に多目的運動場の予算が計上されていないのはなぜか



調査中であるため、その結果を踏まえて次のステップを検討していく

【議員】
昨年、多目的運動場（検討のための調査委託）の予算がついたが、新年度に関連する予算がないのはなぜか。

【教育部長】

まだ具体的な調査結果が出ていない。今後は結果を踏まえ、市が目指すべき多目的運動場、あるいは多目的施設の候補地・機能・規模・市場性、事業手法などを検証し、基本構想など次のステップを検討していく。

【議員】

前回の答弁で、施設の一部に飲料水等を貯留するなど、防災・災害に備えた要素を持つ設備にしたいとのことだったが、考えに変わりはないか。

【市長】

例えば野球場とした場合、グラウンドの3分の1ぐらいに地下をつくり、水を蓄えて、災害時にはその水を浄化して利用する。あるいは、運動場の中に仮設住宅をつくるなど単なる運動場ではなく、災害時にも活用できる施設にしていきたい。

【議員】
整備費は、市単独、合併特例債を使っても大変ハードルの高い計画だと思う。国に「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の予算が7兆円ある。国に対して予算獲得のアプローチは考えているのか。

【市長】

市の財源だけではもちろんできない。国とのつながりも重要であり、しっかりと考えていきたい。



他の質問
ふるさと納税

下妻市との新たな広域連携バスの運行を



路線の検討を進めていきたい

【議員】

新たな広域連携バスについて、昨年6月の議会で質問した際に、可能性を模索していくと答弁があった。近隣の自治体と連携した新たな広域連携バスは、どのような進捗状況か。

【企画部長】

新たな広域連携バスとして、下妻市と協議を進めている。平成19年まで、民間のバス路線が運行されており、可能性がある。まずは、来年度予算に両市共同で需要調査を行うための予算を計上した。今後は、調査を行い、方針を協議したい。

【議員】

需要調査というのは具体的にどのような調査か。また、下妻市での予算化は。

【企画部長】

地域の特性、住民数、移動手段、通勤手段などの住民アンケートを実施し、その結果を踏まえ導入計画の素案

などの協議を行っている。予算は下妻市でも同額を計上している。

【議員】

実現に向けて、どのような形で政策にしていけるのか。

【市長】

現在は未定だが、結城市、川島、船玉、関本、黒駒、砂沼、下妻駅を結ぶ路線が考えられる。下妻駅まで行けば、つくば行きのバスと連絡が可能となる。今後、結城市とも協議し、路線の検討を進めていきたい。



他の質問
公共交通施策
つくば市との広域連携バス

いじめが起きないように対応は

教職員が寄り添い、いじめの兆候を見逃さないとともに
いじめの子の心の背景を捉え、健全な成長につなげたい



【議員】
いじめが起きないように
な対応、また何か対策
を行っているのか。

【教育長】
教職員が常に児童生徒
に寄り添って観察し、
いじめの兆候を見逃さ
ないとともに定期的に
児童生徒からアンケー
ト調査を行うなど、初
期の段階で捉えるとい
うことを進めている。
また、学級活動や道
徳の授業を通して、い
じめは絶対に許されな
い、弱い者いじめは人
間として恥ずかしいこ
とだという心情に迫る
指導を行うとともに、
各学校でいじめに対す
るスローガンづくりな
ど、いじめの根絶を目
指している。

【議員】
今まで取り組んでこな
かったいじめる側のカ
ウンセリングをしてい
かなければ、いじめは
減らないのではないか
と思うが。

【教育長】
どうしていじめをして
しまうのか、その心の
背景を捉えることが一
番大変なことであり、
またやらなくてはなら
ないことと考えている。
いじめの側の子は、仲
間に認められていると
か、自分は役立ってい
るという自己有用感を
持てるようにならない
と、いじめを繰り返し
てしまう。心の奥に触
れ、寄り添って健全な
成長につなげられるか
が、教育者の役割であ
り、使命であると思う。



- 他の質問
- 公共交通の整備
- 川島駅周辺の整備と
開発
- 窓口業務
- 幼児教育無償化

議会傍聴者アンケート結果（抜粋）

平成31年第1回定例会から、議会傍聴者のアンケートを始めましたので回答の一部をご紹介します。（詳細は、ホームページ <http://www.city.chikusei.lg.jp/> に掲載しています）

- ・回答人数
25人（男性9人、女性12人、無回答4人）
- ・年齢
20代1人、60代10人、70代13人、
80代以上1人
- ・お住まい
下館地区14人、関城地区5人、
明野地区1人、協和地区2人、無回答3人

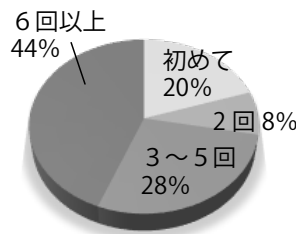
○傍聴の感想

- ・各議員が、多くの勉強を重ね熱心な質問をされている姿に希望が持てます。
- ・話をもっと簡潔にまとめてすることも必要などところが見られた。時間がもったいない。
- ・親身な意見があり良かった。
- ・近くで声が聞けて良かったです。

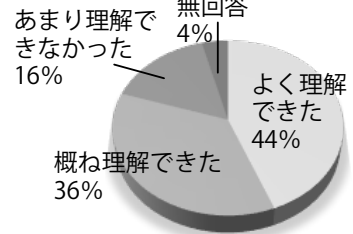
○その他、議会に対する意見

- ・市民が傍聴に来られる様に、考えてください。
- ・女性議員が少ないので、工夫をして女性議員を増やす対策をお願いします。

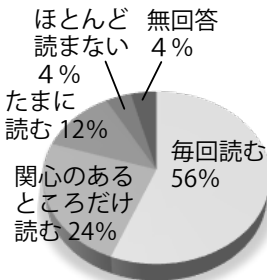
■議会の傍聴は何回目ですか



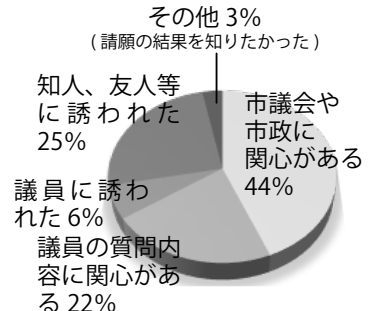
■会議の内容は理解できましたか



■「市議会だより」を読んでいますか



■傍聴に来られた理由は何ですか



議会目録

2月

- 1日 茨城県市議会議長会第2回議員研修会
- 7日 全国広域連携市議会協議会
理事会、総会
- 15日 予算内示会
- 22日 議会運営委員会
- 27日～3月20日
第1回筑西市議会定例会
- 27日 第1回全員協議会

3月

- 5日 第2回全員協議会、議会運営委員会
- 8日 第3回全員協議会
- 19日 議会運営委員会
- 20日 広報委員会

4月

- 9日 広報委員会

あなたも傍聴してみませんか

次の定例会は

令和元年6月5日



に開会の予定です

日	月	火	水	木	金	土
			6/5	6	7	8
			開会 議案説明	休会	一般質問	休会
9	10	11	12	13	14	15
休会	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	議案質疑	休会
16	17	18	19	20	21	
休会	総務企画 委員会	福祉文教 委員会	経済土木 委員会	議会運営 委員会	討論・採決 閉会	

注) 日程は変更となる場合があります。正式な日程は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

議会の放映は、市役所本庁舎1階 憩の広場と6階 議場前ホールでご覧になれます。

ケーブルテレビ放映、ホームページから録画映像もご覧いただけます。

◎第1回定例会の傍聴者は、延べ126人でした。

議会を傍聴してみませんか



◆本会議(6階 議場)

開催当日に、6階の議場前にて受付をしております。

傍聴席は48席です。(先着順) 車いす用のスペースもございます。

◆委員会(4階 全員協議会室)

開催当日に、4階の議会事務局にて受付をしております。

傍聴席は18席です。(先着順)

傍聴方法

- ① 受付時間は午前9時～
- ② 受付で住所、氏名、年齢を記入してください。
- ③ 傍聴の予約はできません。
- ④ 児童・乳幼児は入ることができません。
- ⑤ 本会議はケーブルテレビでの生放送、インターネットでの録画放送がされており、傍聴者がこれに映る場合があります。

編集後記

今号が配布される頃は、庭や山にはつつじの花が咲いているかなと思います。今回の議会は議員の任期最後の議会で、この議会だよりには質問者の力の入れようがいつもより感じられるのではないのでしょうか。

本来、議会が扱う中身は市民生活と密接なものです。その議会が縁遠いというイメージがあるのが実際です。私たち広報委員会は、市民の方々から届いたご意見(数は少ないですが)を取り入れて、議会中継の映し方を少しは進化させ、今議会では初めて傍聴者にアンケートで生の声を頂戴することになりました。本紙15ページにその一部を紹介しています。これからも、些細なことでも結構ですので、ご意見、ご感想をお待ちいたします。

【広報委員会】

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 藤澤和成 |
| 副委員長 | 小倉ひと美 |
| 委員 | 田中隆徳 |
| 員 | 増渕慎治 |
| 員 | 真次洋行 |
| 員 | 金澤良司 |
| 員 | 藤川寧讓 |
| 員 | 三浦讓 |